



きた

2019
9
月号



楽天と漫画

5. 幅広い執筆活動

1. 近代漫画の先駆者
 2. 近代漫画の誕生
 3. コマ漫画の登場
 4. カラー漫画雑誌の誕生
-
6. 家庭用雑誌の誕生
 7. 楽天が生み出したキャラクター
 8. 世界周遊の旅
 9. 晩年の楽天

日本初のカラー漫画雑誌「東京パック」を創刊し、風刺漫画の執筆で名を成した北沢楽天は、職業漫画家として活動の幅を広げていきます。

楽天自身が主筆を務めた「東京パック」では、誌面に掲載する企業広告を漫画で描いています。このほか、楽天は新聞連載小説の挿絵を描いたり、絵すごろくや懸賞間違い探しを発表するなど、新聞や雑誌上で次々と新たな挑戦を続けます。

作品介绍

「最上等 ヒゲタ印醤油」



明治38(1905)年4月15日の「東京パック」(1巻1号)に掲載された広告作品です。楽天は、ヒゲタ醤油のトレードマークを男性の顔に見立て、親しみやすい作品を描きました。

江戸時代初期に千葉県銚子で創業したヒゲタ醤油は、「東京パック」に毎号広告を掲載していました。

コラム Column

さいたま市では、北沢楽天の漫画にあるユーモアの精神を継承する漫画コンテストとして、「北沢楽天漫画大賞」を開催しています。ひとコマ漫画、一枚漫画の作品を対象としたこのコンテストは、昭和61(1986)年に「大宮市民漫画展」として始まり、今年で34回を数えます。

今年の応募作品は、11月16日(土)~24日(日)にプラザノース、12月7日(土)~令和2年2月11日(祝)に漫画会館で展示されます。



▲昨年度の大賞受賞作品
「作家たちの新たな取材旅行
~銀河鉄道へ」

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161
漫画会館 ☎663・1541 FAX667・4921

